

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2019年3月20日(水)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年3月20日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【1～4号機集中監視システムサーバ2系のハードディスク故障について】 1～4号機集中監視システムサーバ2系のハードディスク1台の故障を確認。 ハードディスクは6台で構成され1台を予備とし、故障時は自動で予備のハードディスクにバックアップされるため、機能として問題なし。 今後、当該ハードディスクを交換予定。	GⅢ	3月18日
2	【水処理集中監視システムの多核種除去設備サーバの監視不能について】 水処理集中監視システムの多核種除去設備サーバに接続されている各設備の監視不能を確認。 監視機能は各設備にて有しており、監視可能。 今後、対応を検討。	GⅢ	3月18日